



町内小学校6年生を対象にした少年少女つどい大会が、7月12・13日行われました。当日はあいにくの雨のため、スポーツ公園でのキャンプは中止となり町体育館に宿泊しました。最初は各学校ごとにまとまり不安げな児童たちも、青少年相談員、子供会の役員の指導を

受けながらソフトボールや夕食のカレーライス作りを行っているうちに打ち解け、各班ごとのスタンツでは時間が過つのも忘れ楽しむことができました。

第22回少年少女つどい大会

2日目は八日市場警察署による安全教育が行われ、普段見ることのできない警察犬の訓練が公開されました。5頭の警察犬の足跡追及、物品選別などの訓練に児童たちは思わず歓声をあげ驚いていました。

安全教育で警察犬訓練 学びあい



友達いっぱい作れた

少年少女のつどいに参加してとても良い思い出ができました。他の人達とバレー、ボーゲー、ドッジボールをやりました。バレー、ボールは1回しか勝てなくて4位でしたが、ドッジボールは

みんなで一生けん命やり優勝しました。とてもうれしかったです。夜はトランポ

やおしゃべりで楽しみました。

一番心に残ったことは、他の3校の友達がいっぱい作れたことです。とても楽



日吉小6年 椎名裕美

命を大切に

いじめ防止呼びかけ 講演会



6月16日、町体育館で命を大切にするキャンペーンが開催され、町内各小学校の5～6年生と保護者の皆さんのが参加されました。

スクールカウンセラーの中原美恵さんから「21世紀の人たちへ～自分のパワー再発見」と題した講演がありました。

この講演は、学校、家庭地域が一体となって思いやりの心と生きる力を育み、いじめ根絶に対する意識を少しでも高めようと行われたものです。児童たちはゲームや、自分たちも参加しながらの講演に、熱心に聞き入っていました。



ものだね
命あっての物种

すべてのことは命があるからこそできるので、死んでしまってはどうにもならない。